

第5章 計画の推進と評価

1. 計画の推進

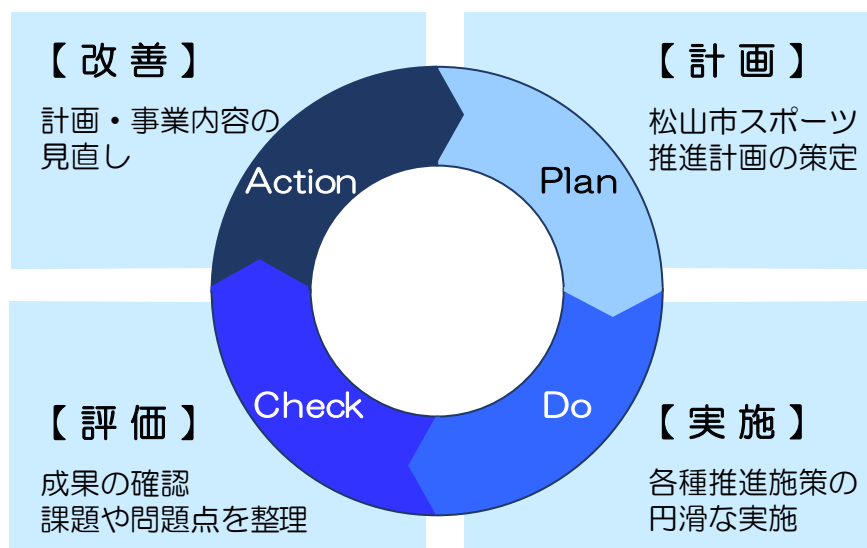
本計画は、スポーツを通じた市民の健康増進や体力の向上、地域社会の更なる活性化を目指すためのものであり、推進にあたっては、行政が主体的に行う事業だけでなく、市民やスポーツ関係団体・機関等が主体的に行う活動や、行政と市民・関係団体などとの連携が不可欠です。

このため、本計画に基づく各種施策の実施にあたっては、市民や地域、各種スポーツ団体、教育機関、企業、その他の関係団体・機関等が「協働」して取り組みます。

2. 計画の評価

計画の実効性を高め、適正な進行管理を行うため、各種施策を展開した後、市民アンケート調査などを実施し、進捗状況の把握や事業効果の評価・検証を実施した上で、事業内容の見直しを検討するなど、PDCAサイクルを確立するとともに、適宜、松山市スポーツ推進審議会の助言を仰ぐこととします。

また、社会情勢や市民ニーズの変化などに柔軟に対応できるよう、計画期間内であっても、必要に応じて、成果指標や施策を見直すなど、継続的な改善・取組の実施を行います。



3. 施策目標一覧（再掲）

（1）基本目標

項目	目標数値 (令和8年度)
スポーツを「する」「みる」「ささえる」のいずれかを通してスポーツのある生活を楽しむ人の割合	75%以上
週1回以上、運動やスポーツを行う人の割合	60%以上
松山市はスポーツが盛んなまちだと思ふ人の割合	50%以上

（2）取組目標

項目	現状 (令和元年度)	目標数値 (令和8年度)
子ども向けスポーツ教室の参加人数 ※松山市、(公財)松山市スポーツ協会、(公財)松山市文化・スポーツ振興財団が主催する事業	延べ 10,109人 (H29~R元年度までの3カ年平均)	延べ 11,200人
松山市スポーツ推進委員と障がい者スポーツ指導員資格取得者が研修や大会運営など連携して障がい者スポーツの推進に取り組む回数	0回	15回
スポーツ大会やイベントなどの運営や手伝いをしたことがある人の割合	12.9%	25%
地元プロスポーツチームの試合観戦のため、会場に行ったことがある人の割合	17%	25%
大規模スポーツ大会・合宿の誘致件数	10件	15件
スポーツ総合情報サイト「スポーティングシティ マツヤマ. ^{ドットコム} com」の閲覧数	33,167回	100,000回